



<https://keys-met.com/>

ピアノ伴奏マスターカリキュラム

初級 | 実践ステージ（演奏編）



『今宵の月のように』

（エレファントカシマシ）

本スライドの無断転載・転用は固く禁じます。

Copyright © KeysLab All rights reserved.

シェイクと8ビートで、王道ロックのノリを身につけよう！

- **ノンダイアトニックコードを用いたポップスらしいコード進行**：ディグリー（コードの番号）を意識して「どこでノンダイアトニックが来るか」を耳で感じることを意識してみよう（詳しい理論解説は中級編にて）。
- **ミドルテンポの軽快なシェイクビート**：♩=100を超えたあたりから一気に難しくなる。まずはゆっくり正確に練習して、少しずつテンポアップを目指そう。
- **8ビートパターンの連打ヴァージョン**：Bメロに登場する8分連打パターンは、KeysLabでは初登場。あらゆる曲で非常によく使える奏法なので、連打のコツを掴んでしっかりマスターしよう。
- **テンポに合わせたリズムパターンの切り替え**：セクションごとに8ビートパターンとシェイクビートが切り替わるのがこの曲の難所。「リズムを歌う」「机などを叩く」などでリズムの感覚を体に入れることを優先しよう。

■ : ノンダイアトニックコード

今宵の月のように

エレファントカシマシ

OP-C

G B⁷ Em G⁷/F

C D B⁷ Em A⁷ D

G B⁷ Em G⁷/F

C D B⁷ Em Am⁷ D

Intro

Gsus⁴ G F^{sus}⁴ F Gsus⁴ G F^{sus}⁴ F F^{#dim}

Gsus⁴ G F^{sus}⁴ F Gsus⁴ G F^{sus}⁴

A

G GΔ⁷/F[#] G⁷/F E

Am AmΔ⁷/G[#] Am⁷/G D

A'

G GΔ⁷/F[#] G⁷/F E

Am AmΔ⁷/G[#] Am⁷/G D

B

B⁷ Em A D

B⁷ Em A D D⁷ D⁶ D To

C

G B⁷ Em G⁷/F

C D B⁷ Em A D

D.S.

2C

G B⁷ Em G⁷/F

C D B⁷ Em A⁷ D

2C'

G B⁷ Em G⁷/F

C D B⁷ Em A⁷ D G

C D B⁷ Em A⁷ D

Outro

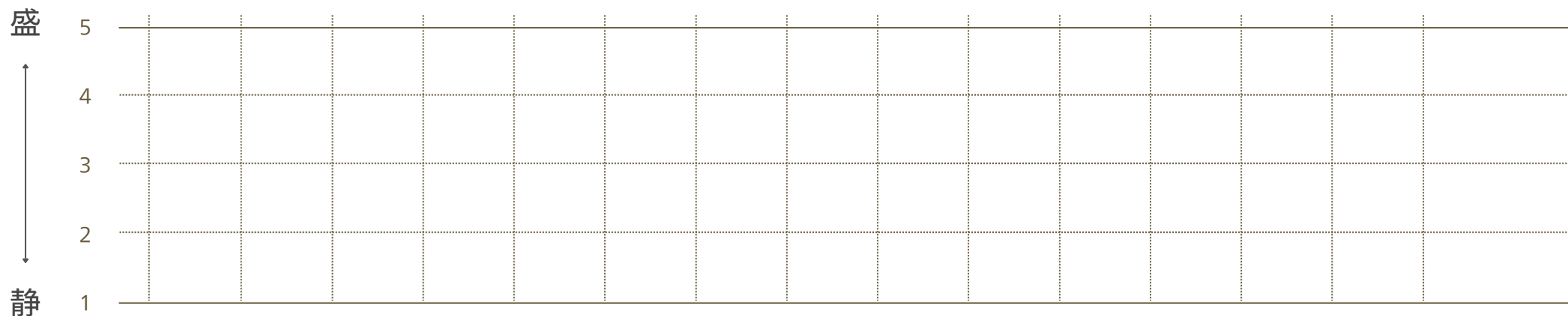
Gsus⁴ G F^{sus}⁴ F Gsus⁴ G F^{sus}⁴ F F^{#dim}

Gsus⁴ G F^{sus}⁴ F Gsus⁴ G G

曲名：

Key =

♩ =



- 1.コード譜を用意して、調号からキーを特定する
- 2.楽曲再生して、メトロノームアプリを使ってテンポを特定する
- 3.コード譜を見ながら楽曲を聴き、曲の進み方を確認する
- 4.全体像イメージシートにセクション名を書き込む
- 5.再度楽曲を聴き、盛り上がりや落ち着いた度合いを感じ取る
- 6.盛り上がりの変化を縦軸(盛↔静)に沿って書き込む(クレシェンドの箇所もあると◎)

※盛り上がりは「音量」や「音の密度」で判断し、正確さよりもなんとなくの印象でOK。